

正しいはかりかた

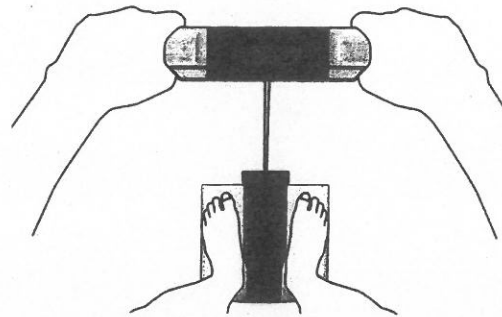
■測定姿勢

- ・操作部が本体に収納された状態で(⊙)を押し、電源を入れます。
- ・0.00_{kg}が表示される前に操作部を手で持ったり、操作部が引き出されて床に触れていると、正しく測定することができません。
- ・0.00_{kg}が表示されたらグリップを握り、操作部を引き出して本体に乗ります。
- ・腕を前にまっすぐ下ろします。
- ・手やグリップがからだや足に触れないようにします。
- ・はだかで測定する場合は腕とからだ、両足がつかないようにご注意ください。正しい測定結果が得られない場合があります。

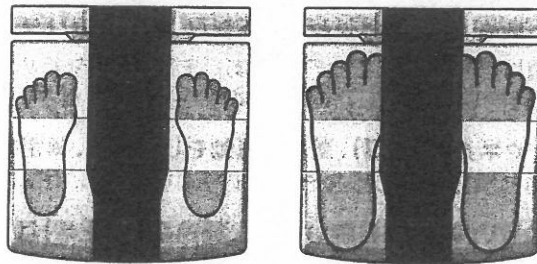


※コードを赤いマーク以上に引き出さないでください。

・表示部が見やすい位置でしっかり握ります。



・つま先側とかかと側の電極に均等に足がかかるように乗ってください。



なるべくはだかに近い状態で測定する
着衣のまま測定すると、着衣の重さが含まれます。

手のひらや指、足の裏を電極部に正しく合わせて、測定する
電極と手や足の接触不良の場合、体脂肪率が低く表示されたり、Error (エラー)が表示される場合があります。

素足になり、手のひらや足の裏の汚れを落としてから測定する
靴下などを履いていたり、手のひらや足の裏にほこりなどがついていると、正確に測定できません。

硬く平らで安定した床の上で測定する
じゅうたんや畳の上では正確に測定できません。

ひじやひざを曲げたり、座ったまま測定しない
正確に測定できません。

測定中は動かない
測定中に動くと、正確に測定できません。

足の内側(内もも)やわきがつかないように測定する
内ももやわきがついてしまう場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

MEMO

測定結果について

以下に当てはまる方は、参考値として変化の推移をみられることをおすすめします。

- ・体内に金属を装着されている方
- ・体水分の変化を誘発する薬(例:利尿剤など)を服用されている方
- ・妊娠中や、人工透析をされている方、またはむくみ症状の方
※本機は、日本人の一般男女および、小学生以上の子供を対象にしています。上記のような方は、体脂肪率の信頼性が低下するおそれがあります。
- ・かかとの表面(角質層)が固い状態の方は、正常な測定ができません。足の裏を湿らせてから測定してください。
- ・脈拍は、体質によっては測定できない場合があります。

以下の状態で測定すると、正しい測定結果が得られない場合があります。



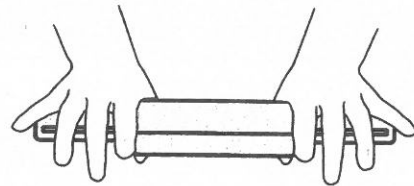
ひざが曲がっている



ひじが曲がっている



肌と肌が触れている



すべての指が電極にかかっていない